

# ふかがわ 市議会 だより

## 第3回臨時会、第3回定例会

- ◆令和元年度決算 議会が厳しくチェック！……2～5P
- ◆可決した条例、補正予算、意見書など……6～7P
- ◆一般質問……8～15P

## 議員は現場から学ぶ

- ◆林活議連研修……15P

## 教えて市議会……16P

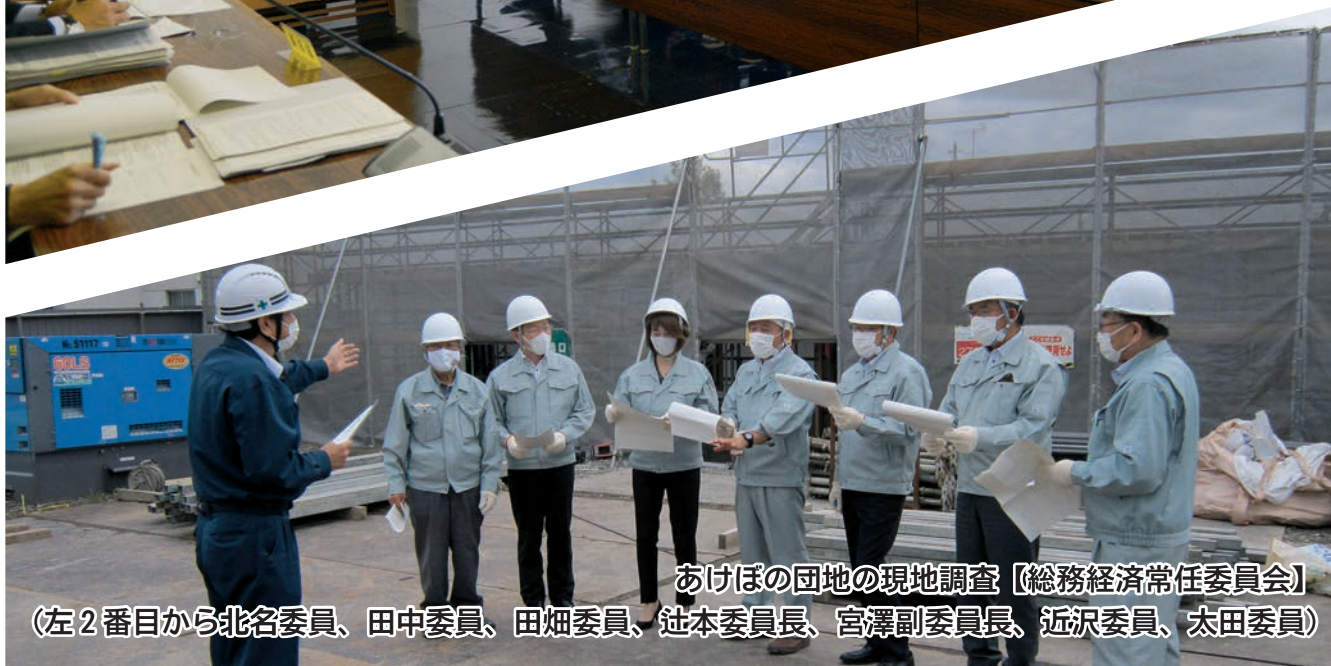
No.241 2020.11

令和2年11月5日発行  
発行 深川市議会 編集 広報編集委員会



条例改正の議案審査【厚生文教常任委員会】

(左から松本委員長、大前副委員長、小田委員、北村委員、山本委員、佐々木委員)



あけぼの団地の現地調査【総務経済常任委員会】

(左2番目から北名委員、田中委員、田畑委員、銚本委員長、宮澤副委員長、近沢委員、太田委員)

**認定** 一般会計決算額 **黒字**

歳入総額 170億5,795万円  
 歳出総額 169億9,629万円  
 翌年度に繰り越すべき財源330万円  
 実質収支 5,836万円

健全化判断比率は？ (単位：%)

名称	健全化判断比率
実質赤字比率	赤字額なし
連結実質赤字比率	赤字額なし
実質公債費比率	15.1 (25)
将来負担比率	133.8 (350)

※比率がカッコ内の基準数値を上回ると財政健全化計画を策定し、自主的に財政の早期健全化に向けた取り組みを行わなければなりません。

市民1人当りの状況は？

貯金(基金)残高 12万円  
 総額24億5,460万円

借金(市債)残高 174万円  
 総額349億2,518万円

※特別会計、企業会計を含む全会計

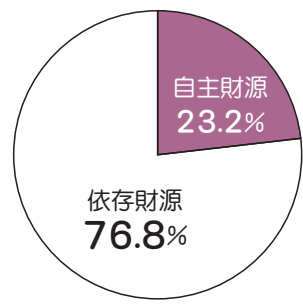
各会計別の歳出額は？

会計区分	歳出決算額	
一般会計	169億9,629万円	
特別会計	介護保険	24億259万円
	国民健康保険	29億3,928万円
	後期高齢者医療	3億7,821万円
	農業集落排水	1億5,564万円
	下水道事業	7億2,036万円
小計	65億9,608万円	
企業会計	水道事業	7億5,268万円
	病院事業	54億8,095万円
小計	62億3,363万円	
合計	298億2,600万円	

市民1人当りの状況は？  
 入ったお金 85万円

市税	みなさんからの税金	10万7,000円
交付税 各種交付金	国や道からの補助、税の配分	38万3,000円
使用料 及び手数料	使用料、負担金、各種証明手数料	1万4,000円
国 道支出金	国や道の代わりに行う特定の事業に対する 国や道からのお金	15万4,000円
寄附・ 財産収入	寄附金、利子、財産収入	1万7,000円
繰入金	特別会計や預貯金からの繰入れ	2,000円
繰越金	繰越金	1万2,000円
諸収入等	その他の収入	4万8,000円
市債	借りましたお金	11万3,000円

②R2.3月末人口 20,058人で算出。  
 概数としてご理解ください。



自立？依存？

市税などの自主財源が少なく、地方交付税などの国や北海道から配分される依存財源に大きく頼っている状態です。

10/20 30 30 25 24

付託された委  
 決算審査特別委員会  
 総括質疑

本会議④ 決算認定の採決

広報編集委員会において決算に  
 関する周知の掲載方法を協議①

広報編集委員会において決算に  
 関する周知の掲載方法を協議②



一般会計  
 使ったお金 84万7,000円

議会費	議員報酬、政務活動費など	6,000円
総務費	庁舎等の管理、統計調査、選挙など	3万5,000円
民生費	子育て支援、福祉医療など福祉の充実	18万5,000円
衛生費	ごみ処理など市の衛生	9万7,000円
農林水 産業費	農林業の振興	7万8,000円
土木費	道路や川、橋などの土木工事	8万3,000円
消防費	消防や救急	2万5,000円
教育費	学校教育や社会教育の充実	7万9,000円
公債費	借金の返済	12万6,000円
職員費	職員給与など	10万8,000円
その他	労働費、商工費など	2万5,000円

【議会費の決算状況】  
 ・議員報酬及び手当等 1億232万円  
 ・議会運営及び事務 784万円  
 ・議会広報発行 91万円など

～第3回臨時会・第3回定例会の審議件数～

条例	人事案件	決算認定	補正予算	意見書	付議事件※
3件	1件	8件	10件	7件	10件

元年度決算と9月議会の流れ

令和元年度事業終了  
 3月31日  
 出納閉鎖期間  
 3月31日  
 決算書作成開始  
 3月31日  
 決算書や付属書類などを作成  
 監査委員による決算監査  
 監査委員2人が、決算書や付属資料をもとに審査し、意見書を作成  
 9月定例会  
 本会議① 一般質問  
 ・議案や元年度決算に関する提案  
 ・説明  
 ・決算審査特別委員会を設置し、6人の委員を議長が指名  
 ・決算審査特別委員会に付託  
 本会議② 一般質問  
 決算審査特別委員会  
 本会議③ 一般質問  
 常任委員会  
 決算審査特別委員会  
 本会議④ 決算認定の採決  
 本会議⑤ 一般質問  
 常任委員会  
 決算審査特別委員会

第3回定例会(9月議会)では、6人の委員で構成する決算審査特別委員会を設置し、令和元年度決算について9月23日、24日、25日の3日間、書面審査や総括質疑を行うなど集中的に審査を行いました。



# 令和元年度決算 議会が厳しくチェック！

※付議事件 本市議会だよりでは、議案のうち条例、人事案件、決算認定、予算、意見書以外のものを付議事件としています。





### 決算審査特別委員会

# 総括質疑

質疑の中から一部を紹介します。

## 要保護・準要保護児童生徒援助

辻本副委員長

要保護・準要保護児童生徒援助において、当初予算では2,141万円ほどを計上していたが、決算額は1,432万円と大幅な減少となっている。就学援助の認定者数の変動、否認者数の推移、またこれらの状況は、生活保護基準の改定が影響しているのか見解を伺う。

決算額 1,432万円



学用品費等を援助

(答弁) 就学援助の認定者数について、平成30年度は185人、令和元年度は149人で前年度から36人減っており、また、否認者数については、平成30年度が10人でしたが令和元年度は33人で前年度から23人増えています。就学援助対象者の認定に使用する生活保護基準は、平成30年10月から3年間で、段階的に見直しが見直しが実施されることから、北海道教育委員会からの通知をもとに、できる限り見直しによる影響が及ばないように対応しており、令和元年度に否認者数が増加した要因は、世帯構成の変更や収入の増加によるものです。

## 公共交通確保対策(路線バス等)

小田委員

路線バスの市内循環線は1年間の実証実験を経て、平成31年4月から本格運行しているが、実証実験による課題をどのように検証し、対応したのか。

決算額 2,340万円



路線バス

(答弁) 実証実験において、積雪等の影響により停留所の位置にふぐあいが確認されたため、停留所の新設や位置を変更したほか、本格運行後も、利用者の声や地域の要望等に基づいた見直し作業を進めており、利用者の多くが目的地へ短時間で、また乗り継ぎすることなく移動できるよう、経路の見直しを行うなど、利便性の向上に努めています。

## 道の駅カフェコーナー

佐々木委員

道の駅のカフェコーナーについて、昨年からカフェコーナーはおにぎりコーナーになり、コーヒーはテイクアウトコーナーに移っている。応募要項違反だと思うが、これを市は認めているのか伺う。



道の駅「ライズランドふかがわ」

(答弁) 道の駅「ライズランドふかがわ」のテナント選定に係る質疑については、住民訴訟にかかわってくる内容のため、この場での答弁は差し控えていただきます。議論は住民訴訟の場と考えておりますので、その場で必要に応じて必要な主張をさせていただきます。ご理解ください。

## 住宅リフォーム助成金事業

田中委員

令和元年度からは過去に助成を受けた方の2回目の助成も認められたが、令和元年度の実施状況と事業開始からの全体の状況について伺う。

決算額 3,315万円



住宅助成制度を活用した住宅

(答弁) 令和元年度の申請件数は192件、助成額3,314万7,000円。そのうちの2回目の申請件数は54件、助成額1,012万9,000円となっており、2回目の受け付け件数が全体の約28.1%となっています。また、事業開始からの実施状況は、11年間で申請件数1,798件、助成額3億460万7,000円。工事契約金額25億4,235万1,000円で費用対効果割合は約8.35倍となっています。

## トレーニング施設整備事業

山本委員

令和元年度に整備した、学びと集いの郷音江広里交流館エフパシオのトレーニング室の概要を伺う。

決算額 1億8,928万円



エフパシオトレーニング室

(答弁) トレーニング室は、学びと集いの郷音江広里交流館エフパシオの機能を高め、さらなる合宿誘致を図ることを目的に整備したもので、さまざまな年齢やスポーツ種目の方々が、それぞれの体力や目的に合わせたトレーニングができる機器を整備しました。利用者からは、「これだけ最新鋭の機器がそろっている宿泊施設は珍しい」などの高い評価を受けています。

## 在宅老人等給食サービス事業

田中委員

高齢者や障がい者の見守りも行っている在宅老人等給食サービス事業は、「この弁当が栄養源」などの利用者の声を聞く。この事業の効果、課題を伺う。

決算額 726万円



在宅老人等給食サービス：市HP

(答弁) 本事業は、定期的な配食支援により高齢者の安否確認ができるほか、栄養バランスのよい食事をとることで、高齢者が陥りやすい低栄養になることを予防する効果があると考えています。また、希望者が増えた場合に対応できるかが今後の課題となっており、安定した配食事業を行うことができる事業者を確保し、高齢者の皆さんが安心して在宅生活を送ることができるよう取り組んでいきます。

## ふるさと納税

小田委員

ふるさと納税は、深川市財政にとってなくてはならない事業である。令和元年度の寄附額と事業の取り組み、及び今後の課題を伺う。

決算額 1億9,450万円



ふるさと納税PRチラシ

(答弁) 令和元年度のふるさと納税の寄附額は約3億7,180万円となり、取り組みとしては、ウェブサイトでの寄附の受け付けチャンネルを増設したほか、お米の定期便に長期メニューを加え、1件当たりの寄附金額増を図ったところです。今後の課題はさらなる寄附金額の増加と考えており、地域の特色を生かした役務やサービスの提供など、工夫を凝らした返礼品導入の可能性を検討していきます。

## 決算説明書「深川市の今年のしごと(決算編)」

市では、毎年、市民のみなさんに決算の内容を知っていただくため、主な事業をわかりやすくまとめた冊子「深川市の今年のしごと(決算編)」を作成しています。



決算説明書の冊子は、各町内会に配布しているほか、市の公共施設に備えていますので、ぜひごらんください。



市ホームページからも確認できます。

実質赤字額を生じさせることのないよう、財政運営に取り組まれております。今後も、歳入面では、財源確保と負担の公平性を図る観点から、市税のさらなる収納率向上や、収入未済額の縮減を、また、歳出面では、優先度を考慮し、費用対効果を検証しながら事業の推進に当たるなど、持続可能な健全財政を堅持されるよう一層の努力を望みます。

また、厳しい経営環境にある市立病院への財政支援を行うなど、連結税の周知に努めた結果、寄附金は前年度を上回る収入となっています。歳出においては、新規・重点施策として、妊娠・出産・子育て応援交付金事業の実施、深川市庁舎整備検討会議の開始、統合保育園と子育て支援センターの建設、地域資源活用農畜産物処理加工施設の整備などに取り組んでいます。

## 持続可能な健全財政を堅持されるよう一層の努力を望む 〔金山代表監査委員による一般会計決算審査意見(要旨)〕

決算書は法令に準拠して作成されており、計数も関係帳簿と照合した結果、正確であり、予算の執行状況についても適正に行われていると認められました。本市の財政は、地域を取り巻く経済環境とともに依然として厳しい状況が続いていますが、一般会計の歳入においては、地方交付税や各種交付金等の確保に努め、さらには、ふるさと納税の周知に努めた結果、寄附金は前年度を上回る収入となっています。歳出においては、新規・重点施策として、妊娠・出産・子育て応援交付金事業の実施、深川市庁舎整備検討会議の開始、統合保育園と子育て支援センターの建設、地域資源活用農畜産物処理加工施設の整備などに取り組んでいます。



金山監査委員による決算審査意見



**Pick Up**  
補正予算  
**新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(第2次)を活用しさまざまな施策を実施**

8月3日開会の第3回臨時会及び9月11日開会の第3回定例会において、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するとともに、感染予防等による影響を受けている地域経済や市民生活の支援などのための各事業費が計上された一般会計補正予算を可決しました。事業費は、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(第2次)」等で賄われるもので、補正予算の総額は約6億6,223万円です。これらの事業の中から主なものを一部紹介します。

**GIGAスクール構想実現に向けた環境整備事業**

市内小中学校の児童生徒に学習用タブレット端末を貸与し、オンライン学習等が行えるようネットワーク環境を整備します。



総額 1億1,612万円

**水道料金軽減等事業**

新たな生活様式の一環である、うがい・手洗いの励行による一般家庭への影響を緩和するため、10月～12月分の水道料金の一部を軽減します。



総額 4,599万円

**そのほかの主な事業**

- 市立病院感染症対策物品整備事業 623万円
- 市立病院感染症対策備品購入事業 1,524万円
- 市立病院感染症対策施設整備事業 467万円
- 学校施設換気向上及び3密対策事業 4,680万円
- 防災備蓄品整備事業 5,060万円
- そば生産緊急対策給付金 1,920万円

**高齢者インフルエンザ予防接種費用特別助成事業**

インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行を防ぐため、高齢者のインフルエンザ予防接種費用を全額助成します。



総額 2,400万円

**【市功労者提案】**

市功労者表彰条例に基づく提案

公益功労者10人及び1法人を表彰することに對して全会一致で同意

同意

- 消防団活動と統計調査の推進に貢献された  
佐藤 松文さん
- 交通安全運動の普及・推進に貢献された  
宮崎 三徳さん
- 地域保健医療の向上と地域福祉の発展に貢献された  
林 憲雄さん
- 社会福祉の発展に貢献された  
東出 周子さん
- 農業の振興発展に貢献された  
早崎 優美さん
- 建設業・商工業の発展に貢献された  
荒井 收さん
- 市民皆スポーツの推進に貢献された  
深澤 吉人さん
- 文化薫るまちづくりの推進に貢献された  
小田 セツさん

**監査委員の選任**

同意

監査委員 金山泰明さんの任期満了に伴い、引き続き同氏を選任したいとの提案があり、全会一致で選任に同意しました。

**【条例】**

全会一致

- 深川市職員給与条例の一部を改正する条例について
- 深川市税条例の一部を改正する条例について
- 深川市営住宅条例の一部を改正する条例について

**【意見書】**

内閣総理大臣などに送付しました

全会一致

- 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書
- 道路の整備に関する意見書
- 種苗法改正案の慎重な審議を求める要望意見書
- 林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書
- 防災・減災・国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書
- PCR検査の拡充と手続き簡素化を要望する意見書
- 北海道子ども医療費助成制度の拡充を求める意見書

	議員名 (議席番号順)													議決結果		
	佐々木一夫	松本雅祐	山本時雄	北村薫	大前昭代	田畑陽美	太田幸一	宮澤孝司	辻本智	近沢弘幸	小田雅一	鶴岡恵司	田中昌幸		北名照美	
第3回定例会	令和2年度深川市一般会計補正予算(第6号)	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和2年度深川市一般会計補正予算(第8号)	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和元年度深川市一般会計歳入歳出決算認定	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和元年度深川市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和元年度深川市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議会の質疑・質問回数制限廃止を求める陳情書	○	●	●	●	●	○	●	●	●	●	○	●	○	○	不採択

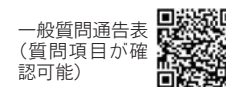
※賛成=○、反対=●、除=除斥(採決に加わることができない)、鶴岡恵司議長は採決に加わりません

### 質問した事項

10人の議員の一般質問を紹介します。掲載しきれなかったほかの質問は、深川市議会YouTubeチャンネルや一般質問通告表でご覧いただけます。



深川市議会  
YouTube  
チャンネル



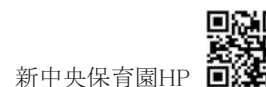
一般質問通告表  
(質問項目が確  
認可能)

- 北名 照美 議員…08
  - ・学校普通教室にエアコンを
  - ・新中央保育園にエアコンの設置を
- 大前 昭代 議員…09
  - ・ウィズコロナ社会での支援
  - ・インターネット上の危険性を学ぶ場
- 松本 雅祐 議員…10
  - ・児童バス通学助成の拡充を
  - ・おくやみ手続の負担軽減について
- 田畑 陽美 議員…10
  - ・コロナの地域活動への影響
  - ・スポーツ合宿招致の今後の取り組み
- 田中 昌幸 議員…11
  - ・ごみ出し困難世帯へ支援を
  - ・道内ワーストの最高路線価に対策を
- 太田 幸一 議員…12
  - ・駅北本通線沿いの公園新設
  - ・洪水に対する防災の考え方について
- 山本 時雄 議員…12
  - ・河川の大幅な改修の考えは
  - ・市街地のカラス被害と環境衛生は
- 近沢 弘幸 議員…13
  - ・非農用地利活用の考えは
  - ・マイナンバーカードの活用方法は
- 辻本 智 議員…14
  - ・老朽空き家問題早期解決を
  - ・地元農産物の利活用へ行政支援を!
- 佐々木一夫 議員…14
  - ・道の駅の虚偽答弁について
  - ・道の駅カフェコーナー開設決裁書



きたな てるみ  
北名照美 議員  
(日本共産党)

## 学校普通教室にエアコンを 学校現場の声を捉え研究



新中央保育園HP



新中央保育園

Q 2年前に新築した深川中学校のパソコン教室、保健室、会議室にエアコンが設置されたが、肝心の普通教室に設置されていない。市内すべての小中学校普通教室にエアコンを設置する考えを伺う。

A 現在は、市内小中学校全ての教室に扇風機を設置することに加え、日

差しを遮るカーテンの使用や窓を開けることで、暑さを緩和しています。エアコンの設置による、より良い教育環境の整備については、気温や湿度などの状況や社会情勢の変化に伴い検討が必要と考えますので、学校現場の声を捉えながら、環境整備の手法の一つとして今後研究していきたいと考えています。

Q 今年4月に新築開園した公私連携型保育所新中央保育園は、2〜5歳児の保育室4室にエアコンが設置されていない。快適な保育環境には必須で、父母からの要望もある。設置の考えを伺う。

A 新中央保育園では、エアコンがない2歳児以上の保育室は、夏場の日差しを遮るために南面の窓の上部にひさしを整備し、24時間稼働の換気設備を備えています。また、エアコンを設置している施設中央にある遊戯室と

Q 未だに新型コロナウイルスは収束しておらず、今後も生活の中に新型コロナウイルスは居座り続けると思われる社会において、皆が健康に過ごすための支援、対策、目標や今後の取り組みを伺う。

A ウィズコロナ社会実現のため、まずは感染防止に取り組むことが重要

Q インターネット上の違法・有害情報の流通は増加の一途をたどり誘拐や性犯罪、自殺等、社会問題となっている中、イ

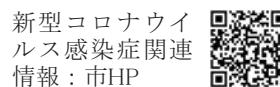
Q インターネットの使用について子ども学校も保護者も学べる場が必要だと思うが、市の考えを伺う。

A 保護者に向けての、インターネットやスマートフォンに関する学習の場としては、PTA主催の研修会開催や、授業の一環である生徒向けの情報モラル教室に、授業参



おおまえ あきよ  
大前昭代 議員  
(民主クラブ)

## ウィズコロナ社会での支援 健康状態の維持を支援



PTA連合会主催の研修会





まつもとまさひろ 議員  
松本雅祐 議員  
(令和公明クラブ)

## 児童バス通学助成の拡充を 公平性を考慮し内容を検討

Q 市内の児童は原則として居住する通学区域内の小学校に通う。遠距離通学をする児童に対して、安心安全に通えるよう児童バス通学助成制度で支援しているが、助成率を全額に拡充してはどうか。

A これまで本制度の申請は、音江小学校と北新小学校に通う児童の保護

者からであり、路線バスが利用可能な地域の児童に限定されている中で、対象地域の児童全員が助成を受けているのか確認ができていないことから、事業内容の検証が必要と考えています。今後、事業の検証を進める中で、他の地域との公平性なども考慮しなければなりません。

Q 親族が亡くなった後の手続が複雑かつ多岐にわたるため、遺族の負担となっている。手続をスムーズに行えるよう、市

せんが、助成率の見直しも含め、助成内容について検討したいと考えています。

おくやみに際する手続き：  
市HP



市民課の案内看板



たばた はるみ 議員  
田畑陽美 議員  
(民主クラブ)

## コロナの地域活動への影響 サロン活動や研修が中止に

Q コロナ禍の中、イベントやさまざまな活動が中止を余儀なくされた。行政や地域住民と向き合い、深いかわりを持つ町内会やNPO法人等の地域貢献団体が行う活動への影響と、今後の取り組みについて伺う。

A 町内会では、感染拡大防止のため、高齢者の

サロン活動の中止や、研修事業の中止などが生じています。今後は、地区別町内会長会議において、今後の活動や対応等を伺い、適時、情報提供を行っていく考えです。NPO法人では、現在、活動に困っているといった相談はありますが、事業の中止や活動の減少、感染

症対策に伴う負担など、影響があると思われることから、引き続き動向を見守っていく考えです。

Q 新型コロナウイルスの影響により、本市への実業団や大学などのスポーツ合宿もキャンセルが相

次いだ。一度、離れてしまったチームを次年度以降につなげるため、これからの合宿招致策を伺う。



深川市の良好な合宿環境



たなか まさゆき 議員  
田中昌幸 議員  
(民主クラブ)

## ごみ出し困難世帯へ支援を きめ細やかな支援を検討

Q 高齢、身体もしくは精神の障がい、病気または怪我等により、ごみステーションに家庭ごみを排出することが困難な世帯の市内の現状と、「ごみ出し支援」の市の早急な取り組みについて伺う。

A 本市では高齢化率が41%を超えており、独居世帯も増えていることが

ら、ごみ出し支援を必要とする世帯が多くなっていくものと考えています。令和元年度から、市町村が実施する単身の要介護者や障がい者などのごみ出しが困難な状況にある世帯へのごみ出し支援に対し、特別交付税措置が講じられ、国が取り組みを推進していることを踏

まえ、本市においてもきめ細やかな支援について検討していく考えです。

Q 市内4条8番の本町通が路線価1万2千円、下落率7.7%と道内ワーストであり、街のイメージとしてもよくない。区

域内の建物撤去も進んでいるが、最高路線価の推移と市長の認識について伺う。



ごみステーション

最低価額となり、以来道内ワーストが継続しています。下落を止めたいという思いは強く持っており、路線価評価に影響するかは定かではありませんが、現在行われている無電柱化工事が評価下落の抑止につながることが期待しています。





おおたこういち 議員  
太田幸一 議員  
(新政クラブ)

## 駅北本通線沿いの公園新設 本年度中の完成に努める

かねてから地域住民が要望していた、駅北地区への公園新設が大きく前進していると聞く。駅北本通線に隣接する児童公園の整備について、深川土地改良区との協議を含めて、これまでの経過を伺う。

公園整備にあたり、本年度、町内会と地域に

設置施設の要望を伺ったところ、ボール遊び用の防球フェンスと休憩施設のベンチと回答があり、深川土地改良区と協議を行った結果、大正用水のBOX本体に影響を及ぼす可能性が極めて低いという問題ないと判断いただいたところ。駅北本通線に隣接する公園は、

### 洪水に対する防災の考え方について

国からの指示によるハザードマップの見直しにより、浸水高3メートル以上となる地域が石狩

川に隣接する住宅地で拡大している。避難のための市道拡幅等の整備が必要と考えるが、市の考えを伺う。

本市の道路整備は、道路の交通量や道路網としての重要性などの各要素を数値化するなどし、客観的に評価の高いものから整備する路線を選定

深川市ハザードマップ：市HP



防災ガイドブック



やまもとときお 議員  
山本時雄 議員  
(令和公明クラブ)

## 河川の大規模な改修の考えは 北海道に対し引き続き要望

近年、多発する大雨災害により、幾たびとなく地域を流れる普通河川が氾濫を繰り返す、そのたびに被災箇所が復旧工事を実施しているが、これらの河川の大規模な改修事業を行う考えについて伺う。

河川の大規模な改修事業は、予防保全上、大変

有効であり、普通河川においても改修事業が行える新たな対策の制度が求められるものです。河川改修・治水事業は、市民の安全と農地・農業用施設などの財産を守る重要な事業ですので、現在、北海道が整備を進めている砂防事業などに取り組みんでもらえるよう要望す

るとともに、関係機関と連携を図りながら、河川整備の強化、予防保全の対策を協議していく考えです。

### 市街地のカラス被害と環境衛生は

数年間にわたり市街地の住民がカラスの被害を受けている。騒音や糞

尿に悩まされ衛生面に気遣い暮らしているが、市として今日までのような対策を行ってきたか。また、今後の対応について伺う。

建物や樹木に巣をつくらないよう、市から施設管理者に要請しているほか、カラスを寄せつけない忌避材を町内会に試

河川整備基本方針計画：北海道開発局HP



被災した河川

験的に配布し、本年は効果についてアンケートを行い、対策の一つと見込んだところ。今後の対応として、電線に止まっているカラスへの対策工事が可能なことから、市から電線管理者に要請していくほか、関係機関と連携し効果的な対応について検討していきます。



ちかさわひろゆき 議員  
近沢弘幸 議員  
(公政クラブ)

## 非農用地利活用の考えは 次年度に向け要望内容精査

現在、国営及び道営により基盤整備事業が行われているが、非農用地利活用促進事業を活用したの廃屋の解体要望件数が多数あることを踏まえ、市の本事業への今後の考えについて伺う。

本事業は、現在、一般財源による本市独自の事業であり、第5次総合

計画に記載されているほか、深川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の対象事業であり、外部識者である推進協議会委員からも、地方創生に有効との評価をいただいています。現在の要望がある17件を含め、農業委員を通じて次年度以降の事業要望の内容を確認・精査し、

次年度に向け予算要望していきたいと考えています。

### マイナンバーカードの活用方法は

コロナ禍において、今後、人との接触を極力減らす手段として効果的なデジタル化の普及が急がれると思うが、マイナ

ンバーカードで新たに利用可能となるサービスについて伺う。

新たなサービスとしては、来年3月から、健康保険証としてオンラインで資格確認が行える予定であり、既に利用申込受付が始まっているほか、マイナンバーでは、特定健診や処方された薬剤

マイナンバーカード総合サイト：国HP



マイナンバーカードのイメージ

医療費などの健康情報が、順次、閲覧できる予定となっています。今後は、各種の手帳や資格証明書がマイナンバーカードに一体化されるほか、オンライン申請についても、確定申告や国からの各種給付金の申請などが拡充されていく予定です。





つじもと さとし 議員 (公政クラブ)

## 老朽空き家問題早期解決を 効果的な制度設計を検討

Q 都市計画用途地域以外の「地域農業居住拠点」に存在する老朽空き家は、住民の生活と児童通学路の安全にとって早急に解決すべき課題である。市民からの問い合わせ状況と行政対応について伺う。

A 本市の老朽空き家等の対応については、市民からの問い合わせなどを

Q コロナ禍の中で安全でおいしい地元農産物の地域消費を推進することは、食育と経済の地元還流の両面から大切な施策

A 市内の保育所や幼稚園の給食については、それぞれ運営方針に従い対応されており、その中で、保育所で使用しているお米については、地元

住宅助成制度について：市HP



給食の一例

していると同っています。が、購入しているお米が深川産であるかの確認はとれていないものです。地元食材活用の行政支援については、複数の所管が関係する内容のため、情報共有を図りながら、今後研究していきたいと思っております。



ささき かずお 議員 (新政クラブ)

## 道の駅の虚偽答弁について 答弁内容に虚偽はなし

Q 6月議会での道の駅に関する一般質問で、企業情報記載により非公開と答弁したが決裁文書が初めから存在しなかった。虚偽答弁であり、議会及び議員を冒瀆するものであるが、市長の見解と責任について伺う。

A 第2回定例会での答弁については、議会閉会

Q 道の駅「ライスランドふかがわ」の開設決裁書

A 道の駅「ライスランドふかがわ」の開設決裁書

道の駅「ライスランドふかがわ」：市観光サイト



道の駅「ライスランドふかがわ」

のであり、文書管理規程などに基づき事業を進めたものです。決裁の理由や目的を明記するといったことは文書規程上に具体的な記載はないため、規程以外の部分は各所管の判断によるものと考えています。

## 市議会活動レポート

### 議員は現場から学ぶ

深川市議会では、委員会における活動や、議員としての視野を広げるための活動として、さまざまな取り組みを行っています。

今回は、10月13日に行った深川市議会森林・林業活性化推進議員連盟（以下、林活議連）による研修会についてご紹介します。

#### ～林活議連研修～

深川市の森林・林業の活性化と山村経済の振興に寄与することを目的とした全議員で構成する林活議連では、毎年、道内の林業を中心とした研修事業を実施しています。本年は、北海道の林産業についての研修と林産試験場（旭川市）への視察を行いました。

研修会では、空知森林管理署北空知支署の三橋支署長を講師に招き、森林整備の取り組みやエゾシカ捕獲対策、治山事業などについての説



三橋支署長による講演

明を受けた後、空知総合振興局森林室砂川事務所の武田所長と北空知森林組合の久村参事から情報提供を受け、林業への理解を深めました。



林産試験場の視察

研修会の後は旭川市へ移動し、木材・木製品や森林バイオマス、キノコ生産などの研究を行っている林産試験場を視察し、先進的な取り組みを学びました。



# 教 え て 市 議 会

## 市政をただす一般質問

普段なじみのない議会の仕組みについて、今号では、  
一般質問の流れやルールについて説明します。

### 一般質問とは？

一般質問とは、年4回行われる「定例会」において、提案されている議案とは関係なく、市の施策の状況や方針などの説明を理事者に求め、市が市民のための適切な市政運営を進めているかを一般質問を通して議員がチェックするものです。

### 一般質問の流れ

一般質問を行うためには、定例会初日の4日前までに質問要旨を議長に通告する必要があります。受け付けた一般質問通告書は市議会ホームページでも公開しています。

定例会が開会されると、まずは議案審議等を行い、その後、各議員の一般質問に移ります。

本市議会での一般質問は一問一答方式を採用してお

り、一つの質問に対してその都度、理事者等の説明員が答え、答弁の内容に疑義があれば2回まで再質問することができます。

また、質問時間は会派※の持ち時間制としており、会派の所属議員数に1人当たり25分を乗じて得た時間以内で質問を行うこととしています。

※会派：同じ政策を持つ議員の集団をいいます。

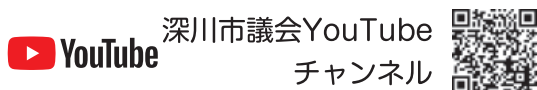
### 傍聴できるの？

一般質問を含む定例会は誰でも傍聴することができます。現在は、感染症対策として、議場内の換気や入場時はマスク着用、検温等も実施しています。また、傍聴に来ることができなくても、インターネットでの生中継と録画映像を配信しています。

詳しくは下記ホームページをご確認ください。

### ◆ 問合せ：深川市議会事務局内 ◆

〒074-8650 深川市2条17番17号  
電話0164-26-2282 (直通)



深川市議会  
公式ホームページ

### 編集後記



今定例会は、令和元年度深川市各会計の決算審査を行いました。本体である一般会計の予算・決算に対する賛否は議員、会派の立ち位置を示します。国のコロナ対応地方創生臨時交付金（第2次）を活用した事業も議論しました。種苗法に関する意見書も全会一致で議決しました。マスクが手放せない事態が続いていますが、閉会中もぜひみなさんの「声」を寄せてください。

広報編集委員 北名 照美